

吹奏楽指導者認定試験 問題例

3級

第1問 次の問[A]と問[B]に答えなさい。

問[A] 次の文章中の(1)～(6)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

指揮の動作で重要なのは、「点」であるとされる。斉藤秀雄が著した『指揮法教程』によると、指揮の動作は、「点」を境に(1)と(2)に分けられる。(1)は、点に向かって加速する動作であり、(2)は、点からはね上げて減速する動作である。斉藤秀雄の『指揮法教程』によると、指揮の基本的な技法には、(3)、(4)、(5)がある。(3)は、アクセントの強いリズムがはっきりした曲の時に用いられる。(4)(5)は、ともにアクセントの弱い曲に用いられることが多いが、(4)は(1)と(2)に加速・減速があるのに対して、(5)は、(1)と(2)に加速・減速がない。また、リタルダントの時など、一つの拍をひとつの動作で取り切れないときは、拍を(6)して振る技法がある。

問[B] 次の文章中の(A)～(E)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記号を記入しなさい。

楽器でひとつの音を鳴らした場合、実はその音だけが鳴っているのではなく、その音の振動数の2倍、3倍、4倍……の音も同時に鳴っているのである。これを(A)という。(B)音程(=1オクターブ)は、振動数が、鳴っている音(=基音)の(C)倍になるので非常によく協和し、同じ音であるような印象を与える。同様に、完全 5 度音程は、振動数が基音の(D)倍であり、基音とよく協和している。

第2問 次の楽曲の作曲者を、選択肢(A)～(J)から選んで、解答用紙の所定の欄に記号を記入しなさい。

- (1) 星条旗よ永遠なれ
- (2) アルメニアンダンス・パートⅡ
- (3) バラの謝肉祭
- (4) 呪文と踊り
- (5) ファンファーレとアレグロ

(選択肢は省略)

第3問 次の(1)(2)の作品、(3)(4)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) 《フランス組曲》 注: J.S. バッハ作曲の楽曲ではない
- (2) 《吹奏楽のための第二組曲》
- (3) ジェームス・スウェアリンジェン
- (4) パーシー・グレンジャー

第4問 次の(1)～(10)の音楽用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

- (1) sempre (2) maestoso (3) grazioso (4) brillante (5) tempo rubato
- (6) grave (7) articulation (8) dolce (9) capriccioso (10) tutti

第5問 次の楽譜中にある(1)～(10)の記号、用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

The image shows a musical score in G major (one sharp) and 4/4 time. It consists of two staves. Various musical notations are circled and numbered for a quiz:


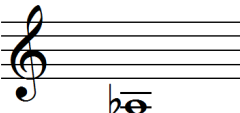

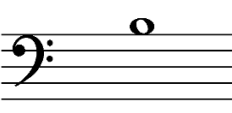
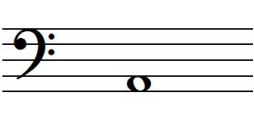
- (1) A half note G4 with a fermata.
- (2) The dynamic marking *fp* (fortissimo piano).
- (3) The dynamic marking *piu p* (pianissimo).
- (4) A slur over a group of notes.
- (5) The marking *ten.* (tenuto).
- (6) The dynamic marking *poco f* (poco fortissimo).
- (7) An accent mark (^) over a note.
- (8) A staccato mark (stacc.) over a note.
- (9) The marking *gliss.* (glissando) over a run of notes.
- (10) A key signature change from one sharp to two sharps (F#).

第6問 次の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されている和音のコードネームを解答用紙の()内に記入しなさい。

Five musical staves, each showing a chord in G major:

- (1) G major triad (G4, B4, D5).
- (2) G major triad with an octave G5 (G4, B4, D5, G5).
- (3) G major triad with a sharp sign (F#) below the staff.
- (4) G major triad with a flat sign (F) below the staff.
- (5) G major triad with a sharp sign (F#) below the staff.

第7問 解答用紙の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されている音について、指定された楽器で演奏する場合の音を、実音と同じ音の高さになるように、全音符で記入しなさい。なお、半音の上下の必要がある場合には、調号を用いずに臨時記号を用いなさい

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
実音					
	↓	↓	↓	↓	↓
記譜音	E♭ Clarinet	E♭ Alto Saxophone	B♭ Trumpet	F Horn	B♭ Tenor Saxophone

第8問 解答用紙に記載されている(1)および(2)の旋律について、指定された楽器で演奏する場合の旋律を、実音と同じ音の高さになるように、音部記号も含めて記入しなさい。なお、指定楽器は下記の通りである。

- (1) [楽譜省略] B Dur・3/8 拍子・8 小節・ト音記号 指定楽器: Trumpet in B♭
 (2) [楽譜省略] F Dur・6/8 拍子・8 小節・ヘ音記号 指定楽器: Baritone Saxophone in E♭

2級

第1問 次の(1)～(10)の用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

- (1) capriccioso (2) stringendo (3) animato (4) agitato (5) tranquillo
 (6) leggiero (7) scherzando (8) risoluto (9) grazioso (10) alla marcia

第2問 次の文章中の(1)～(4)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

長音階において、主音と属音の間の音程は(1)度であり、主音と下属音との間の音程は(2)度である。

主音と属音との間の第三音は、三和音の性格を決定する大事な音である。主音と第三音との間の音程が、(3)度のとき、その和音は長三和音となる。主音と第三音との間の音程が、(4)度のとき、その和音は短三和音となる。

第3問 次の(A)～(C)の楽譜を演奏したときの演奏時間を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

(A)

Andante (♩=60)

to

D.C.

(B)

Moderato (♩=90)

D.S.

(C)

Allegro con brio ♩ = 120

1.

2.

L'istesso Tempo (♩=♩)

Fine

D.S.

第4問 次の文中の(a)～(e)に当てはまる調名を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。ただし調名は、ドイツ語名で答えること。

- (1) 変イ音を下属音とする長音階を B ♭ Trumpet で演奏するとき、楽譜は、(a)で記譜されている。
- (2) 変ロ長調の属音を下属音とする短音階を、E ♭ Baritone Saxophone で演奏する場合、楽譜は、(b)で記譜されている。
- (3) 属調が F Dur のとき、その主調の平行調を、E ♭ Clarinet で演奏するとき、楽譜は、(c)で記譜されている。
- (4) 平行調が c moll のとき、その主調の下属調を B ♭ Clarinet で演奏するとき、楽譜は、(d)で記譜されている。
- (5) (e)の属調の平行調を、B ♭ Trumpet で演奏するとき、楽譜は、a moll で記譜されている。

第5問 次の(1)～(10)の楽曲の作曲者を、以下の選択肢から選んで、解答用紙の所定の欄に記号で答えなさい。

- | | |
|--------------|------------------------------|
| (1) パストラーレ | (2) 交響詩「スパルタクス」 |
| (3) ハリソンの夢 | (4) ウインドオーケストラのための「マインドスケープ」 |
| (5) 組曲「虫」 | (6) 行進曲「若人の心」 |
| (7) 伝説のアイランド | (8) 吹奏楽のための交響的音頭 |
| (9) ボギー大佐 | (10) ファンファーレ・バラード&ジュビリー |
- (選択肢は省略)

第6問 次の(1)の作品、(2)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) 《アルメニアンダンス・パート I》
- (2) フィリップ・スパーク

第7問 以下の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されているコードネームを、解答用紙の指定された欄の五線譜に全音符で記入しなさい。

- | | | | | |
|------------------------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------------------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
| B [♭] _{M7} | F _{sus4} | G _{aug} | E _{m7} | A [♭] ₇ |

第8問 次の(1)～(5)の楽譜の和音のコードネームを、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
 転回形の場合は、基本形のコードネームを記入しなさい。

(1)

1
Trombone 2
3

(2)

1
2
Horn in F
3
4

(3)

1
Alto Saxophone in E \flat
2
Tenor Saxophone in B \flat
Baritone Saxophone in E \flat

(4)

1
Clarinet in B \flat
2
Alto Clarinet in E \flat
Bass Clarinet in B \flat

(5)

Flute
Oboe
Clarinet in B \flat
Horn in F
Bassoon

第9問 次の楽譜を、以下にある編成表をもとに編曲(トランスクリプト)しなさい。なお、解答に際しては、編成表の後に記載されている注意事項を守ること。

【編成表】

Piccolo	E ♭ Baritone Saxophone
Flute (1.2)	B ♭ Trumpet (1.2.3)
Oboe	F Horn (1.2.3.4)
Bassoon	Trombone (1.2.3)
E ♭ Clarinet	Euphonium
B ♭ Clarinet (1.2.3)	Tuba
E ♭ Alto Clarinet	String Bass
B ♭ Bass Clarinet	Timpani
E ♭ Alto Saxophone	Percussion
B ♭ Tenor Saxophone	

【注意事項】

- ① 全ての楽器を使う必要はない。
- ② 時間の関係で、同じパート内では col.等の省略記号を用いることは認める。
- ③ 解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと

(〔楽譜省略〕管弦楽曲:Es Dur・2/2 拍子・Adagio・6 小節)

1級

第1問 次の(1)の項目について、あなたの知るところを述べなさい。

(1) スーザとスーザバンド

第2問 次の【楽譜A】内にある(1)～(5)の音程を、例にならって解答しなさい。ただし、複音程は単音程に直して解答しなさい。

【楽譜A】

例 完全4度

The musical score is for a band and consists of the following staves from top to bottom:

- Fl. (Flute)
- B^b Cl. 1 (B-flat Clarinet 1)
- B^b Cl. 2 (B-flat Clarinet 2)
- E^b A. Sax. (E-flat Alto Saxophone)
- F Hn. (F Horn)
- B^b Tp. (B-flat Trumpet)
- Tb. (Trombone)
- Tuba

The score includes dynamic markings such as *mf* (mezzo-forte), *decresc.* (decrescendo), and *p* (piano). Red arrows point to specific intervals in the score, labeled (1) through (5):

- (1) Points to an interval in the B^b Cl. 1 staff.
- (2) Points to an interval in the E^b A. Sax. staff.
- (3) Points to an interval in the F Hn. staff.
- (4) Points to an interval in the B^b Tp. staff.
- (5) Points to an interval in the Tb. staff.

The example interval shown at the top is a perfect fourth (完全4度).

第3問 次の【楽譜 B】を見て、次の文章中の(A)～(E)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。なお、(A)～(C)は該当する調名をドイツ語で解答しなさい。

【楽譜 B】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

B \flat Soprano Sax.

E \flat Alto Sax.

B \flat Tenor Sax.

E \flat Baritone Sax.

⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

Sop. Sax.

Alto. Sax.

Ten. Sax.

Bar. Ssx.

⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑

Sop. Sax.

Alto. Sax.

Ten. Sax.

Bar. Ssx.

この楽譜は、曲の途中で転調している。①から⑧までの調は(A)だが、⑨から⑮で(B)に転調し、さらに⑯から⑲で(C)に転調し、⑲から㉑まで、再び(A)に戻っている。

(B)は(A)から見ると近親調の(D)調であり、(C)は(B)から見ると、近親調の(E)調である。

第4問 次の【楽譜 C】を見て、次の文章中の(ア)～(オ)に該当する語句を、(ア)、(ウ)、(エ)は下記の【選択肢】から選んで、(イ)は該当する調名をドイツ語で、(オ)は該当する和音の番号を2つ選んで解答しなさい。

【楽譜 C】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

B \flat Soprano Sax

E \flat Alto Sax

B \flat Tenor Sax

E \flat Baritone Sax

【楽譜 C】の⑫の和音の和声進行における役割は(ア)であるが、⑫と⑬の間は【楽譜 B】の近親調の和声進行とみることもできる。⑫と⑬の間を近親調である(イ)としてみたとき、⑫の和声進行における役割は(ウ)、⑬の和声進行における役割は(エ)となる。【楽譜 C】に⑫の和音と同じ役割をする和音は、(オ)の2つある。

【選択肢】

- A. トニック B. サブ(プレ)ドミナント C. ドミナント

第5問 次の(1)の作品、(2)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) 《吹奏楽のための木挽歌》
- (2) パーシー・アドルリッジ・グレンジャー

第6問 解答用紙に記載されている(1)～(4)の旋律について、それぞれ指定された楽器で演奏する場合の旋律を、実音と同じ音の高さになるように、音部記号も含めて記入しなさい。なお、それぞれの旋律を演奏している楽器と指定楽器は、次の表の通りである。

番号	演奏楽器	指定楽器	〔楽譜省略〕
(1)	English Horn	Alto Saxophone in E ♭	F Dur・3/4 拍子・Assez lent・7 小節
(2)	Clarinet in A	Clarinet in B ♭	D Dur・3/4 拍子・Lento・7 小節
(3)	Violoncello	Tenor Saxophone in B ♭	B Dur・3/4 拍子・In a sad and ghostly manner・13 小節
(4)	Viola	Alto Saxophone in E ♭	D Dur・3/4 拍子・Più mosso・11 小節

第7問 次の楽譜の指定された場所を、編成表をもとに編曲しなさい。なお、解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと。

【編成表】

Piccolo	E ♭ Baritone Saxophone
Flute (1.2)	B ♭ Trumpet (1.2.3)
Oboe	F Horn (1.2.3.4)
Bassoon	Trombone (1.2.3)
E ♭ Clarinet	Euphonium
B ♭ Clarinet (1.2.3)	Tuba
E ♭ Alto Clarinet	String Bass
B ♭ Bass Clarinet	Timpani
E ♭ Alto Saxophone	Percussion
B ♭ Tenor Saxophone	

【注意事項】

- ① 全ての楽器を使う必要はない。
- ② 時間の関係で、同じパート内では col.等の省略記号を用いることは認める。
- ③ 解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと

(〔楽譜省略〕管弦楽曲：C Dur・4/4 拍子・Ancora più vivo ma in tempo・12 小節)